しんぶん赤旗
日刊 ●月 ３４９７円
日曜版 ●月 ９９０円
南地域後援会は本町・寿・緑・若松・栄・白山・船戸・新田がエリア
連絡をいただければ「しんぶん赤旗」の見本を届けます



しらかば

日本共産党我孫子南地域後援会
発行責任者　木村　文次

高市内閣支持率急落　めちゃくちゃ・驕りの国会運営

多くの国民の期待をになって発足した高市内閣。総選挙から7ヶ月が過ぎて、高い支持率を誇っていた高市内閣に陰りが見え始めてきました。

6月では69%だった支持率は12%下がり57%になり、8月は56%になりました。NHKの調査でも8月は53%でした。その原因は高市内閣の異例の国会運営にあります。

異例な国会運営

各紙が特別国会について、短い審議時間で数の力を背景に強硬な対応、いま国民が望んでもいない法案が次々と採決。さらに高市首相の予算委員会への出席と答弁の少なさを歴代の首相と対比させるなどして、多くの批判的な論調が続いていました。

強行採決した法案では、国旗損壊罪、皇室典範の改定、副首都法案等を成立させました。しかし衆議院議員比例定数削減法案は、日本共産党をはじめ全野党の抗議によって断念させました。

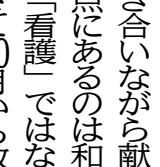
また国民が圧倒的に望んでいる消費税減税は結局先送りとなり、長期的な内容、財源など示せないままとなっています。

増え続ける値上げと倒産

9月に入り、1月から11月までの飲食料品の値上げは1万8347品目にも達すると報道されています。また倒産件数は上半期だけで5346件となり2014年以来12年ぶりに増加しているとのことです。

自民党のある閣僚経験者は、総選挙結果のときは「国民の中に不満のマグマ」がたまっていた。それを「責任ある積極財政」のスローガンに変えてきたが、今は「強い期待が期待外れ」へ急速に変わりつつあると述べています。

この事態に日本共産党以外の野党は高市自民・維新内閣と対峙しきれていないことが問題です。



国民民主党は常に政府の顔色をうかがい、手取りを増やすと言いながら大企業へ切り込む政策があいまいさがあり、中道改革連合は今や四分五裂となり政党の体をなしていない組織となっています。参政党をはじめ先の衆議院選挙で躍進政党も結局は「長いものにまかれろ」なのか高市内閣の思いのままとなっています。

高市政権の今国会は「むちゃくちゃ」という論評もされており、数に任せての「驕り」のほかありません。

これからの臨時国会では、比例定数削減、スパイ防止法、安保3文書改定、憲法九条と合わせた緊急事態条項の改憲、OTC類似薬を保険から除外。平和の問題では米国が要求する国内総生産（GDP）比3・5%への軍事費増で5年後には年24兆円。すでに来年度は10兆円超えかと報道されています。また殺傷兵器の輸出で経済成長を計るとして、その兵器づくりを国営企業にするとまで計画されています。

軍事強国そして戦争国家へ

国民生活をないがしろにしておきながら国民への抑圧をして、軍事強国・戦争国家をめざす方針を着々と進めているのが自民・維新政治です。

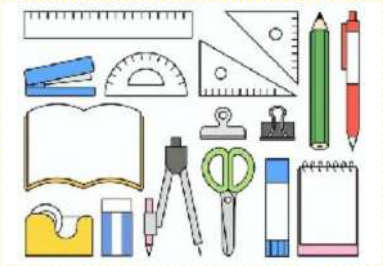
その一方で反戦・平和・反核・反改憲のペンライト集会は全国に広がり、我孫子でも毎月19日には我孫子駅前で行っています。

政治を豊かにするのは国民自身です。確信をもってまいりましょう。

（しらかば編集部）

日本共産党我孫子市議団のホームページのサイトは https://jcp-abiko.com/ です。
スマホのQRコードはこちらから。→

店頭の商品がなくなるの？　文具・肌着



イトーヨーカドー我孫子南口店の売場に「店舗改装にともない、2026年9月末をもちましてイトーヨーカドー1階文具・肌着売場は取り扱いを終了します。」の案内が。

空いたスペースにガシャポンが大量に置かれるのかどうかは判りませんが、文具や肌着は生活必需品。特に文具売場がなくなれば鉛筆やノートが必要な小学生は困ります（取り扱いを継続している北口のイトーヨーカドー我孫子店まで行くのは不便）。

むかしは小学校や中学校の正門前には文具店があり、学校の帰りに店内で友人とノートを選ぶのが楽しみでした。

しかし今ではアマゾンなどのオンラインショップで自由に選べて買えるので、文具や肌着の売場がなくなっても困ることはないのかもしれません。

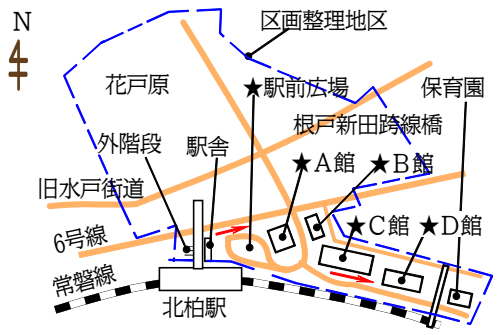
（緑　S）

オオバン

現在放映中のNHK朝ドラ「風、薫る」明治時代に西洋看護学を学び「トレインドナース（正規に訓練された看護師）」として活躍する女性二人の物語▼主人公のモデルは大関和と鈴木雅。共に新設された看護婦養成所の第一期生として学び、ナースの新時代を切り開きました▼彼女らがナースとして活躍を始めた時代は抗生物質はまだなく、伝染病の原因も不明でした。さまざまな感染症のパンデミックも繰り返し起こりました▼そんな中で「薬だけに頼らず、その人が持っている力を引き出しやすいようにする基本的な看護法」を派出看護（現在の訪問看護）や感染症対策の現場で実践。その看護技術を講習や出版によって発信するなどして、看護職のクオリティーを高めようとしていきました▼先のコロナ禍における看護師の活動。自身の危険と向き合いながら献身的な看護の原点にあるのは和らが築いてきた「看護」ではないでしょうか▼さて10月から放送開始の次の朝ドラ「ブラッサム」のモデルは宇野千代。小説家・デザイナー・実業家として多才な活躍をされた千代。どんな物語になるのか楽しみ。

（S）

我孫子古道巡り その98
北柏駅北口を巡る・前編



今回は、北柏駅貨物線跡地に今年４月にオープンした商業施設「アクロスプラザ北柏」を巡ります。

北柏駅の北口連絡通路の中程にある外階段を下り、３階建ての「駅舎」を過ぎると「駅前広場」が出来ていました。駅舎の東側に、駅前広場に下りる「自由通路」が計画されています。


北柏駅前広場と駅舎

また駅前広場から北側の６号線と旧水戸街道につながる道が出来ています。

西からアクロスプラザ北柏A～D館と４つの建物が建っていました。


アクロスプラザ北柏Ａ館

A館１階の飲食店スペースには「オリジン」が入りまだ飲食店はありません。２階は「まちライブラリー」が入っています。民間の図書館で蔵書の全てが寄贈されたもので、


まちライブラリー


アクロスプラザ北柏Ｂ館

館内で２００円コーヒーを飲みながら読書出来るとの事です。落ち着いた照明でゆったりと読書が楽しめそうです（月火休館）。３階には診療所が入っています。

B館はフィットネスクラブが入っています。


アクロスプラザ北柏Ｃ館

C館は一番大きな建物で１階は駐車場、２階は「スーパーベルクス」「マツモトキヨシ」が入っています。


アクロスプラザ北柏Ｄ館

D館は１００円ショップ「セリア」が入っています。

（栄　関口）

常磐線あれこれ 67

現在、常磐線を走る列車の種別は「特急」「快速」「各駅停車」。かつては「急行」「準急」がありましたが、準急は国鉄時代の１９６８年10月に、急行は２０１６年のダイヤ改正で青森―札幌間の夜行急行を最後にJRからなくなりました。ただしJRの営業案内では、臨時列車を想定して未だ「急行料金」が存在します。

かって１９７０年代初頭までは国鉄の優等列車は急行が主役で、特急は「特別急行」の略称どおり特別な急行の位置づけでした。利用するのは主に政治家・社長・芸能人などお金持ちの特権階級で、多くの庶民は急行列車または各駅停車を利用していました。

急行の車両といえば向かい合わせのボックスシートが並ぶ車内。皆で駅弁を食べたり家族や友だちとの団らんにはぴったりの場所でもありました。


急行列車のボックスシート

急行の減少が始まったのは１９７２年３月のダイヤ改正から。このダイヤ改正は山陽新幹線岡山開業によるものですが、この時のダイヤ改正では５００㌔を超える長距離列車、特に夜行急行の大部分が特急に格上げされました。特急に格上げの理由として、急行用の車両、特に寝台車の老朽化がありました（この時はブルートレイン＝寝台特急が大幅に増発されました）。

そして１９７２年10月のダイヤ改正では、走行距離１００～２００㌔台の中距離列車も特急中心とするとの国鉄本社の方針に沿って、特急が増発して急行が減少しました。しらかば２月号に載せましたが、このダイヤ改正で常磐線は特急「ひたち」が電車化されて、一往復から一挙に５往復に増発されました。

（緑　竹内）


急行時代の「ときわ」

しらかば文芸欄 48

カッパ・白山Ⅰ



小川芋銭（うせん）**「河童百図」**より
第五十三図　カッパまつり
画賛・かっぱまつり九州返の川祭風俗より　大体をとりたるもの
本名茂吉・日本画家・俳人
（慶応４年―昭和13年・70歳没）
常陸国新治（にいはり）県（現茨城県牛久市）出身
あびこカッパまつりにちなんで

「おにゆり」



若松・高橋祥子